

みんなでき取り組む

夏の節電大作戦



江別市の取組

今夏、全国規模で節電の取組が行われているなか、江別市でも7月1日から9月30日までの3か月間、自主的な節電対策を実施しています。

対象施設は本庁舎をはじめ市関係施設15施設で、猛暑であつた平成22年7月から9月の対象施設全体の消費電力約620万kWhに対し、7%（約43万4千kWh）以上の節電を目指しています。

取組内容は、「節電取組チェックシート」を市独自に作成し、各課・各施設ごとに取組内容を定めて実践しているものです。空調設備を完備して



完備して

いない市施設が多いことから、日常業務や市民サービスに支障が生じない範囲で照明の間引きや終日消灯を徹底するほか、電子機器などの省電力機能の活用など、特に照明やパソコン関係の節電に力を入れて取り組んでいます。

健康福祉部では、3分の1と2分の1の照明を消灯したり、パソコンのディスプレイも、使用している時間が2分を過ぎると消灯するように設定するなど、市役所の電力の大半を占める照明、パソコンについて明確に目標を定め、実施しています。

また、環境事務所では、まとまった範囲でしか消灯できない照明にひもスイッチを取り付け、照明器具ごとに消灯できるようにしました。

そのほか、セラミックアークセンターでは、この夏から窓にゴーヤを植え、緑のカー



緑のカーテン

テンとして活用しています。緑のカーテンは、窓やその周囲を植物の葉で外から覆うことで、建物の温度上昇を抑え、見た目にも涼しげな印象を与えることができます。

このような各職場での取組を全職員に周知し、情報を共有することで全庁一丸となつて節電に向けて取り組んでいますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

【詳細】環境課（環境政策担当） ☎381・1395

協力をお願い

★ほくでんによる計画停電の実施準備

北海道電力では、今夏のひつ迫した電力の需給状況により、計画停電の実施準備を進めています。

原則としては、実施しない方向で考えられています。計画外の設備停止が重なるなど万が一の場合に備えるものです。実施予定の期間は7月23日（月）から9月14日（金）となっています。

実施に至った場合は、原則として1日1回、2時間程度になる予定です。

計画停電は電力の供給が危機的な



★計画停電の実施を避けるためにも節電を！

状況に陥ったときに実施されます。

ご家庭においては、期間中の節電について、特に電気の使用が増える夕方以降（18時～20時）の時間帯のご協力をお願いいたします。

具体的な節電方法、計画停電の詳細については、ほくでんコールセンターで確認または、「北海道電力」のホームページ（<http://www.hepco.co.jp/>）をご覧ください。

【詳細】ほくでんコールセンター ☎0120・55・7880（通話無料、9時～20時）、耳や言葉が不自由な方は ☎0120・12・6780、市総務課（危機対策・防災担当） ☎381・1407、Email=kitaisaku@city.ebetsu.jp

不法投棄 ゼロを目指して!



廃棄物の不法投棄などの 情報提供の協定を締結

市は早期発見・早期対応によりごみ不法投棄を防止することを目的に、江別ハイタク協議会（安全永楽交通(株)江別支店、大麻つばめ交通(株)、東交通(株)大麻支店、山崎自動車工業(株)の4社加盟）、江別ハ



イヤール(株)、郵便事業(株)江別支店および野幌支店と、業務中に不法投棄され

たごみを発見したり、投棄しようとする現場などを発見した場合は市に連絡をする、不法投棄などの情報提供・監視協力の協定を平成24年6月27日に締結しました。

不法投棄を防ぐために

不法投棄されたごみは土地の所有者・管理者の責任で処理しなければなりません。

不法投棄は、一度捨てられた場所や管理の不十分な場所にくり返し捨てられる傾向があります。

資材置場、空き地などを所有・管理されている方は、ごみを捨てられないように適正な管理に努め、柵や警告看板の設置など、予防の対策もお願いします。

市では、ごみの不法投棄を防止するため、監視パトロール・啓発看板設置などの取組を行っています。

不法投棄の現場を見かけたときには、車のナンバーや投棄者の特徴などを110番するか警察署の生活安全課(☎382・0110)へ通報してください。

4217 詳細 廃棄物対策課 ☎383

2012年道民カレッジ連携講座 えべつ市民環境講座 〜環境のよきまこと知り〜 みんなで考えよう〜

私たちの生活と暮らしの中で身近な環境の話題をテーマに、5回連続で環境講座を開催します。

自然環境、エネルギー、節電、地球温暖化などさまざまな観点から環境について学びます。

●期間 8月22日(水)〜10月20日(土)(5回シリーズ)
●会場 野幌公民館

●受講料 無料。第3回は施設見学会でバス代千円必要。
●定員 50人(先着順)
●申込 8月6日(月)から電話かファクスで環境課(☎381・1019、FAX382・7240)まで申込を。
※原則5回連続受講ですが、1回のみ受講もできます。
●詳細 申込先

回	日時・場所	テーマ・講師	内容
1	8月22日(水) 14:00～15:30 野幌公民館研修室5号室	お天気から読む四季と環境 ◇お話/酪農学園大学 環境気象学研究室 准教授 馬場賢治さん	暑い夏はどこから来るのか、生活と関わり深い天気、空の雲、風、気温など天気情報から四季を読み、温暖化の影響などを探ります。
2	9月5日(水) 14:00～15:30 野幌公民館研修室5号室	身近な野鳥とカラスを知ろう ◇お話/野生生物総合研究所 富川徹さん	自然豊かな野幌森林公園、越後沼そして市街地に飛来する野鳥や身近なカラスの生態と自然観察の手法などを学びます。
3	9月19日(水) 13:30～16:30 江別市民会館前集合・解散	施設見学会 ①コープさっぽろエコセンター(東野幌)、②独立行政法人林木育種センター北海道林木育種場(文京台緑町)	①エコセンター/循環型社会の実現に向けて資源回収の取組みを学ぶ ②北海道林木育種場/危機に瀕する巨樹、名木の遺伝資源の採取など身近なところで育種場の技術が活かされています。
4	10月3日(水) 14:00～15:30 野幌公民館研修室5号室	メガソーラー立地と今後の展開 ◇お話/ソーラーフロンティア(株)執行役員国内営業本部長 小山征弘さん	道内各地で展開されるメガソーラー(出力1万5千kW以上の大規模太陽光発電所)。八幡地区に立地した同社の事業と今後の展開、国内動向など。
5	10月20日(土) 14:00～15:30 野幌公民館研修室5号室	節電、省エネのコツと取組み ◇お話/省エネ普及指導員 岡崎朱実さん	節電の夏で関心が高まった電気。北国は冬を迎えるこれからがエネルギー消費量が多くなると言われています。暮らしの中でできる節電の工夫、コツなどを学びます。

緑の相談Q&A 「庭木の植え替え」

Q 庭木を移植する時期はいつが良い?

A 一般的には樹木の活動期が始まる前と停止した時期が適していると言われます。新芽が固まる秋の10月〜11月頃か、新芽が出る前の3月〜4月ころが良いでしょう。これらの時期は地温が高く、土は湿り気があり、木は休眠期にあるので移植しても影響が少なく、よく根付きます。

移植する日は風がない曇りの日が望ましいです。晴れた日に行う場合は、根が乾きにくい朝や夕方に行うと良いでしょう。また、根は一般に、幹の直径の3〜5倍に張っていて、深さも2〜3倍と考えられています。その大きさを木を掘り取り移植しましょう。

樹木を移植するときは、木を掘り起こしてから、植え付けるまで、一気に行ってください。根はもともと地下に埋められていた部分なので、早めに地下に戻すことが大切です。移植に時間がかかるときは、根が乾かないようにこも(むしろ)などを巻き、縄で縛り、「根巻き」と呼ばれる状態にします。

葉や根を乾かさないうち手順良く行うためには、事前に掘り起こす木の根元に水をたっぷりやり、枝、葉の余分なものは除いておきます。そして、運搬経路を考えて周囲の障害物などを除き、植穴を掘って土づくりをしておくことが良いでしょう。